

カープトラック株式会社、物流拠点強化のため新屋外倉庫を建設

～2024 年問題への対応、山陽道五日市 IC 至近の好立地で中継機能も強化～



カープトラック株式会社（本社：広島市佐伯区、代表取締役：杉田健司）は、物流業界が直面する「2024 年問題」への対応の一環として、山陽自動車道・五日市インター近くに新たな屋外倉庫を建設いたしました。

本倉庫は、高さ 7 メートルの屋根構造を採用しており、小型クレーン車の使用にも対応可能な設計となっています。面積は約 150 坪で、中継地点としての利用を想定し、トラックの一時保管や積み替え作業の効率化を目指しています。

五日市インターからのアクセスが良好な立地により、広域配送のハブとしての機能も果たし、輸送の効率化およびドライバー負担の軽減につながると考えています。

今後もカープトラック株式会社は、柔軟かつ持続可能な物流ネットワークの構築を進め、お客様の多様なニーズに応えてまいります。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

カープトラック株式会社 担当：武田 TEL：会社 082-941-5488 携帯 090-7801-1257 MAIL：takeda@carptruck.jp